レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日	使用開始日			
登録診療科	血液内科	申請医師	上田　周二	化学療法委員会承認年月	平成　30 年　6 月
レジメン名	R-CHOP（1日コース　外来用）				
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考	外来化学療法用。 対象は、リツキシマブ注を2回目以降使用する患者（初回は入院で行う）。 1コース日数は14日まで短縮可能。		
適応分類					
1コース日数	14　日間	総コース数	6　コース	催吐性リスク	中等度
抗がん剤投与量・投与日	リツキシマブ375mg/㎡、エンドキサン750mg/㎡、ドキソルビシン50mg/㎡　、オンコビン1.4mg/㎡　各day1、プレドニン錠100mg/body　day1-5				

治療スケジュール　・　投与日程（投与日は●）　（day）

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	主ルート	生食500mL	0.675	本 ／ ㎡		●													
	点滴静注	リツキシマブ注	375	mg ／ ㎡	下記	●													
				／															
	10倍に希釈する。																		
2	主ルート	グラニセトロン注ﾊﾞｯｸﾞ1mg/50mL	1	本 ／ body	30　分	●													
	点滴静注			／															
				／															
3	主ルート	生食100mL	1	本 ／ body		●													
	点滴静注	ドキソルビシン注	50	mg ／ ㎡	30　分	●													
				／															
	総投与量は500mg/㎡まで。																		
4	主ルート	生食100mL	1	本 ／ body		●													
	点滴静注	オンコビン注	1.4	mg ／ ㎡	30　分	●													
				／															
	最大投与量は2mg/body/回を超えないこと。																		
5	主ルート	生食500mL	1	本 ／ body		●													
	点滴静注	エンドキサン注	750	mg ／ ㎡	2　時間	●													
		閉鎖式システム使用		／															
6	主ルート	生食50mL	1	本 ／ body	5　分	●													
	点滴静注			／															
				／															
7		ポララミン錠2mg	1-3	錠 ／ body		●													
	経口投与	ジクロフェナクNa錠25mg	1	錠 ／ body		●													
				／															
	リツキシマブ投与の30分前																		
8		プレドニン錠5mg	20	錠 ／ body		●	●	●	●	●									
	経口投与			／															
				／															
	医師の指示通り																		

【投与上の注意】

・プレドニン錠を服用するので、中等度催吐性に基づくデキサメタゾンの投与はしないこととする。

リツキシマブ：前投薬としてポララミン（2）1～3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。

リツキシマブ：初回はECGモニターをつける。

リツキシマブ：投与速度は初回は25mL/h×1h、100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。

リツキシマブ：2回目以降はinfusion reaction　が初回になければ100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。